

きらり!

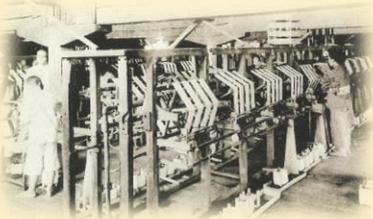
郷土が誇る 産物のものがたり

—くらしを支えたものづくりの変遷—

江戸時代の鍛冶職人



昭和初期の玉糸製糸工場

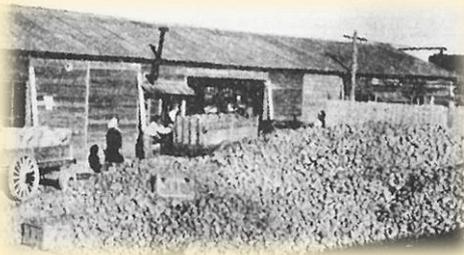


海苔養殖 (昭和30年代)



明治期の
たばこパッケージ

戦後復興期 出荷を待つ
山積みになされたさつまいも



昭和初期のちくわ工場



佃煮木箱



伝統工芸品 豊橋筆

豊橋に名産と称されるものは多数あります。それはどのようなもので、どのような人たちの努力によって誕生したのか、また人々のくらしをどう支えてきたものだったのでしょうか。パネルと図書資料等により、時代を追って紹介します。

展示を通して改めて知ること、豊橋のものづくりについて関心をもっていただき、ふるさとをより好きになつてもらいたい、そんな願いをこめた資料展です。

令和4年2月5日(土)～3月21日(月・祝)

豊橋市中央図書館 2階展示コーナー

開館時間 9:30-19:00 ※土・日・祝は17:00まで

※休館日 2/7・14・21・25・28・3/7・14

ギャラリートーク

開催日: 令和4年2月5日(土)・3月5日(土) 14:00～

開催場所: 中央図書館 2F 展示コーナー (申込不要)

新型コロナウイルス感染症の流行状況などにより、予定を変更する場合があります。

